

研究所だより

第443号
2022年 5月 9日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3015

“ 夏も近づく八十八夜 野にも山にも若葉が繁る

あれに見えるは 茶摘じゃないか

茜禪（あかねだすき）に 菅（すげ）の笠 ”

『茶摘（ちゃつみ）』 1912年（明治45年）日本の唱歌



～新緑がまぶしい季節となりました！～

暦の上では「立夏」が過ぎ、庭先などのさつきやツツジがきれいに咲いています。野山の新緑も目立ち始め、少しずつ夏を感じさせてくる頃となりました。



各校では校長先生のリーダーシップのもと、学校目標・研究主題の具現化に向けてチーム学校で取り組んでいることと思います。また、今年度から市内全小学校で春運動会が実施されます。運動会の目標を明確にし、時間を有効に活用しながら取り組んでいるようです。

新型コロナウイルス感染症は、全国的にみれば緩やかな減少が続いているものの、地域によっては増加傾向が続いており、今後の動向を注視する必要があります。これからも一人ひとりが状況を把握し、今まで以上に基本的な感染対策（マスク、手洗い、うがい、3密回避、体調の管理）の徹底を心がけましょう。

＝ 2022年度教研関係＝

1. 第1回教研推進委員会

4月12日（火）に第1回教研推進委員会を開催し、役員選出、教研活動、補助予算、研究集録「清水の教育」等について協議しました。

(1) 教研推進委員

| 氏名 | 所属 | 役職 |
|--------|----------|------|
| 岡村 相良 | 校長会（三崎小） | 委員長 |
| 松田 遥 | 下ノ加江小学校 | 委員 |
| 岡田 水砂 | 幡陽小学校 | 副委員長 |
| 西村 佳江 | 足摺岬小学校 | 委員 |
| 池本 晃翔 | 清水小学校 | 委員 |
| 岡 佐保 | 三崎小学校 | 委員 |
| 岡田 佐知 | 下川口小学校 | 委員 |
| 橘 智子 | 清水中学校 | 委員 |
| 宮上 美智子 | 教育委員会 | 事務局 |
| 勝間 康人 | 教育研究所 | 事務局 |
| 谷岡 大洋 | | |



(2) 教研等の日程

- ①各部会・研究協力校・研究会等代表者会：5月26日（木）16：00～
- ②一日教研：8月3日（水）
- ③半日教研：11月9日（水）
- ④総括教研：各部会で計画する。

(3) 2022年度補助予算（教育研究推進事業・教育研究活動事業）

- ①教育研究推進事業
 - ・各部会の要求額については、事務局で検討・決定する。
 - ・部会予算は研究目的に沿って執行する。
 - ・12月末で会計処理をし、予算残額があれば事務局へ返金する。

- ②教育研究活動事業
 - ・研究協力校2校を委嘱する。

(4) 「清水の教育」について

- ・原稿はデータ化して研究所まで提出する。*原稿提出締切（1月末）
- *各校へは、研究集録「清水の教育」（ファイル綴じ）1冊、CD1枚を配布する。

＝ 第72次土佐清水市教育研究集会・組織教研＝

4月20日（水）清水中学校を会場に「第72次土佐清水市教育研究集会・組織教研」が開催されました。今年度は、9部会76名でスタートしました。各部会では、組織作り・研究テーマ・年間計画・予算等について熱心な話し合いが行われました。

各部会の部長、部員数、研究テーマ、計画等を紹介します。

| | |
|----------------|--|
| 国語部会 | 『読解力を高める授業方法の研究』 |
| 岡崎 豊 (7名) | 8月3日 指導案検討、学力調査結果検証、情報交換 11月9日 研究授業（清水中：北代 滉） 1月16日 年間総括 |
| 社会科部会 | 『社会科の指導法の研究－フィールドワーク・地域教材を活用して－』 |
| 平林 也奈 (7名) | 8月3日 フィールドワーク・講師招聘 11月9日 研究授業・講師招聘 1月10日 年間総括 |
| 算数・数学部会 | 『楽しく分かる 深め合う算数・数学授業の創造』 |
| 渡辺 昌幸 (11名) | 8月3日 講師招聘（講話）、ICT（タブレット）を使用した算数・数学の授業研究 11月9日 研究授業（下川口小：岡田 佐知） 1月未定 年間総括 |
| 理科部会 | 『わかる 楽しい授業づくり』 |
| 奥谷 博史 (10名) | 8月3日 実験講座（講師招聘） 10月未定 指導案事前検討、情報交換 11月9日 研究授業（清水小：池本 晃翔） 1月未定 年間総括 |
| 外国語部会 | 『発話を増やすための場面設定の工夫～目的・状況・場面を明確にした授業づくり～』 |
| 坂本 弘秋 (8名) | 7月13日 授業づくり講座① 8月3日 講師招聘、1学期の実践交流 10月19日 授業づくり講座② 10月or11月 高校の授業参観 11月9日 授業づくり講座②についての振り返り 12月or1月 年間総括 |

| | |
|--------------------------------|---|
| 情報教育部会 (14名) | 『ICTを活用した授業についての研究を深める』 11月9日 研究授業(清水中:田野 聖悟) 1月19日 年間総括 |
| 教育相談部会 岡田 水砂 (7名) | 『人間関係を考えるー見る・聴く・つなぐー』 8月3日 講師招聘、情報交換 11月9日 公開授業、講師招聘、情報交換 1月16日 年間総括、「清水の教育」原稿検討、情報交換 |
| 養護部会 末廣 優乃 (7名) | 『地域に根ざした健康教育～メディア(タブレット・スマホ・ゲーム・テレビ・SNS等)の利用課題への取組』 6月14日 小児生活習慣病予防健診について 8月3日 一日教研 10月6日 部会研修 11月未定 授業研究(三崎小) 11月9日 半日教研 12月8日 部会研修 1月12日 総括教研 2月28日 部会研修(次年度の活動方針等) |
| 事務部会 中村 盛二 (5名) | 『「学校事務をふかめる」ー組織の一員としてできる学校事務を考えるー』 6月未定 年間研修計画等について 8月3日 講師招聘「コミュニティスクールについての研修」 11月9日 学校事務冊子の研究 1月未定 年間総括 |

〔4/20(水)組織教研・部会研修の様子ー清水中ー〕



〔国語部会〕



〔社会科部会〕



〔算数・数学部会〕



〔理科部会〕



〔外国語部会〕



〔情報教育部会〕



〔教育相談部会〕



〔養護部会〕



〔事務部会〕

《研究協力校の紹介》

今年度の研究協力校は、「三崎小学校」と「清水中学校」です。
研究テーマ、概要等については次の「研究所だより」で紹介します。

＝研究協力校の取組＝

去る4月15日(金)三崎小学校で田植えが実施されました。三崎小学校では、研究テーマに「地域の特色を生かし『地域との連携・協働』による自立をめざした児童の育成」を掲げ、活動計画の1つに「田植え(米作り体験・収穫・餅つき大会)などの体験活動を通して、山と川のつながり、人々の暮らしを考える」と位置付け、全校で取り組んでいます。今年度は3～6年生までが田植えにチャレンジしました。説明のあと全員が田んぼに入り、苗を3株つまみ、ぬかるみに足を取られながらも上手に植えていきました。この日は授業で来校していたALTのNakitaも初挑戦です。コツを掴むととても楽しそうに植えていました。夏の収穫が楽しみです。



真剣に植える子どもたちとNakita

<着任挨拶～よろしくお祈いします～>

ふんの たかゆき
○文野 貴之さん(SW・スクールソーシャルワーカー)

今年度からSWを担当することになりました文野 貴之と言います。
これまで小中学校で様々な子ども、家庭と関わってきました。今、子ども達を取り巻く環境には多くの厳しいものがあります。これまでの経験を生かし、子ども達の為に様々な方々のご協力を頂きながら、精一杯頑張っていきます。どうかよろしくお祈いします。

